



経営支援員と二人三脚



61人の経営支援員は地域の小規模・中小企業の経営改善と持続的発展に向け、支援を行っています。経営者とのコミュニケーションをしっかりと取りながら、課題の解決とさらなる発展に向けた支援活動を展開中。

心尽くしのおばんざいが味わえる 我が家のようにほっと温かい場所

「創業したい！」
熱い思いで京商へ
スタートアップから現在まで
8年続く支援

自身の店を持ちたいという創業への思いが強く、京商を訪ねたのが今から8年ほど前のこと。自身の想いを事業計画書に落とし込む作業から、マン・ツー・マンで相談ののつてもらいました。特に、売上計画については店の規模や集客数など、経営支援員に話すことで明確にすることができ、金融機関からの資金調達が可能となりました。創業を考え、初めて京商へ足を運んだ日から、実際に店をオープンするまでの1年間で、相談に通った回数はなんと14回。経営支援員に相談することで頭が整理でき、様々な施策等の情報をピックアップして紹介してもらったことで、念願だったおばんざい居酒屋



代表取締役
中島 健介さん

BSD
山口 支援員

屋をオープンすることができました。創業後も、法人化に取り組みるときや店舗を改装するときなど、何か新しいことに取り組む際は、必ず経営支援員に相談し、その時々にあつた資金調達の仕方や利用できる制度等を教えてもらい、現在ではコンセプトの異なる4店舗の飲食店を市内に展開しています。

コロナ禍に対応する
新規サービスで
ピンチをチャンス(好機)に変える

長期化するコロナ禍の影響で売上が激減し、飲食店は大きな打撃を受けています。こんな危機的状況で、やはり頼りにするのは京商で、補助金等の申請相談はもちろん、ランチタイムのお弁当販売や地域の高齢者へのデリバリーなど、コロナ禍に対



株式会社 utuwa(おうちごはん中島家)

(代表) 中島 健介
(住所) 京都市下京区仏光寺通富小路西入仏光寺東町115
(TEL) 075-365-2262
(WEB) <http://ouchinakashimaya.com/>



『おうちごはん中島家』の人気メニュー、おばんざいの盛り合わせは、季節の野菜を自慢の出汁で炊いた優しい味。からだを思いやる健康的なごはんと温かいスタッフが迎え入れる「お家」のような、ほっとするお店。新鮮な野菜をメインとしたコースメニューも楽しめる。

応じた新規サービスのアイデアも頂き、事業継続に努めています。

また、京都の工芸品購入を支援する補助金メニューも紹介いただき、おばんざい盛り付け用に、京焼・清水焼の器を購入しました。観光で訪れたお客様がSNSで発信してくれるなど、店の知名度アップにも繋がっています。創業以来、長きにわたる経営支援員のサポート。言葉に発せずとも、経営者の気持ちを理解してくれている、そう思わせる経営支援員の存在は、大きな力です。

まだまだ厳しい状況は続きますが、今後は経営者として培ってきた経験を活かし、コンサルティング事業を展開していくなど、経営理念である「関わるすべての人たちが幸せであるように」、前に進んでいきたいと思っています。